

(別紙5)

整理番号 2023P-153
補助事業名 2023年度障がいのある青少年の健全育成のための施設(私立特別支援学校)補助事業
補助事業者名 学校法人大出学園

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

本校における教科別学習は、音楽、美術、染織、自立活動は特に、自己の情緒を豊かにする学習です。又、自立活動は、過去に養護・訓練として、比較的障がいの重い生徒を対象とした特別支援学校独自の学習となります。本校では週時程表に組み込まずに日常的に教科別学習、作業学習の中での授業、生徒の実態に合わせて自立活動を行ってきました。今回の事業計画で、自立活動専用の教室を整備し、機能別訓練を行い、又、生涯にわたって豊かな心が育つよう特別教室を整備し、本校の教育環境の質の向上を図り、本校の特色として位置づけたいと考えます。

(2) 実施内容

音楽・美術・染織室、自立活動室の特別教室新校舎建設

(URL) <https://www.wakaba-y.jp/final-report/jka.html>

2023年4月10日 (株)イノ設計と建築・監理業務契約締結

2023年7月7日 指名競争入札実施

2023年7月14日 小林工業(株)と工事請負契約締結

2023年9月1日 建築工事着工

2024年2月29日 建築工事完成・引渡し



建物外観

(別紙5)



玄関外観



音楽室



美術室



染織室



自立活動室

(別紙5)

2 予想される事業実施効果

(音楽室) 今まで、食堂を代用して音楽の授業を行ってきたが、専用の音楽室が出来たことにより、教育課程内における音楽クラブのウクレレ練習、部活動における和太鼓活動、本校の特色の一つである南中よさこい踊り、ダンス等多岐にわたって活動の場として活用できるようになります。また、地域住民に、合唱・発表等交流の場所として、提供できるようになります。

(美術室) 今まで、食堂を代用しての合同学習が美術として専用の特別教室として使用できる為、美術科授業の外、教科・領域を合わせた生活単元学習における創作活動、各行事、イベントの製作活動ができるようになります。

(染織室) 地場産業である桐生織物、伊勢崎銘仙(織物)等を汲んだ染めと織りに特化した、本校の中核となる作業学習で、機織り機、成形機、煮沸器、作業台等、授業に必要な道具等の配置、教職員、生徒数に対し、今までの作業面積では手狭な為、作業室を染織室のみに使用し、機織り、縫製室を別室に分けておこなっていましたが、新たな染織室が完成したことにより、作業環境が整備され伸び伸びと授業に取り組んで素晴らしい製品を作りながら、必要な力(感性)が身につけられるようになります。

(自立活動室) 生徒が授業、作業以外に障がいの程度により、必要に応じて授業と同時進行で心身等の機能改善向上のための訓練室として、今までは校舎フロアを代用してきましたが、自立活動室として専用で活用することができます。

3 補助事業に係わる成果物

若葉高等学園ホームページ特別教室新校舎紹介欄

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 学校法人大出学園（ガッコウホウジンオオイデガクエン）

住 所： 〒371-0241

群馬県前橋市苗ヶ島町2258番地4

代 表 者： 理事長 大出 浩司(オオイデ ヒロシ)

担 当 部 署： 事務室（ジムシツ）

担 当 者 名： 事務長 千明 一（チギラ ハジメ）

電 話 番 号： 027-283-1011

F A X： 027-283-1010

E - m a i l： waka-gaku@apricot.ocn.ne.jp

U R L： <https://www.wakaba-y.jp/>